１．次の文は人間の記憶機能について書いたものである．次の文中の空欄ａ～ｅに当てはまる用語を書きなさい.

記憶についての伝統的な心理学的研究において，記憶の過程は，［ａ］，保持，［ｂ］の３つの段階からなると考えられている．［ａ］とは情報を覚え込むはたらきであり，情報処理モデルでは符号化と呼ばれる，同様に保持に対しては［ｃ］，［ｂ］に対しては検索という用語が用いられる.

また，［ａ］という用語は，長期貯蔵庫への情報の取り込みにおいても用いられる．情報が［ｄ］から長期貯蔵庫へと送られるためには，［ｄ］内に情報が充分に長い時間とどまることが必要であるとされる．［ａ］すべき情報を声に出して（あるいは心の中で）復唱する作業を［ｅ］という.

ａ（　　）
ｂ（　　）
ｃ（　　）
ｄ（　　）
ｅ（　　）

２．次の文は人間の大脳皮質について書いたものである．文中の空欄ａ～ｅに当てはまる用語を入れなさい．

大脳皮質は，前頭葉，頭頂葉，［ａ］，［ｂ］の４つの部分に分けられる．［ａ］には視覚野があり，［ｂ］には聴覚野がある．一方，頭頂葉の中心溝にそった領域には，身体各部の触・圧感覚を司る［ｃ］があり，前頭葉の中心溝を挟んで［ｃ］と向かいあう位置には身体各部の制御を司る［ｄ］がある．これら以外の皮質の大部分（全体の３分の２）は特定の感覚機能や運動機能との直接の関わりは明確ではない領域であり，［ｅ］と呼ばれる．この［ｅ］に内部世界が作られることにより，高等な心的機能が生まれると考えられている．

ａ（　　）
ｂ（　　）
ｃ（　　）
ｄ（　　）
ｅ（　　）

３．次の認知科学に関わる用語を説明しなさい．ただし，各用語とも 50 文字程度以内で記述すること．
※マス目は 56 文字分ある．なお，本授業の内容を踏まえて書くこと．

（ａ）刺激と反応

（ｂ）メンタルモデル（ジョンソン・レアード）

（ｃ）ＣＳＣＷ　※CSCW の元の英語の記述（スペルアウト）は解答に含まないようにすること．